

経営体育成支援事業目標達成状況報告書(2年度目)

都道府県名	市町村名	地区名	事業実施年度	目標年度	事業実施主体
北海道	シホロチョウ 土幌町	シホロミナミ 土幌南	平成27年度	平成29年度	土幌町

I 地区の成果目標

(単位:経営体、%)

項目	目標 達成状況(上段:計画、下段:実績)			2年度目 達成状況 (%)
	1年度目	2年度目	目標年度 (3年度目)	
① 経営面積の拡大	1 0	2 1	2	50%
② 農業の6次産業化	1 0	1 0	1	0%
③ 農産物の高付加価値化	3 4	6 5	6	83%
④ 経営コストの縮減	4 4	6 2	6	33%
⑤ 耕作放棄地の解消				
⑥ 農業経営の複合化				
⑦ 農業経営の法人化				
⑧ 雇用	1 1	1 1	1	100%

II 経営体の成果目標

No	対象経営体名	項目	現状	目標 達成状況(上段:計画、下段:実績)			2年度目 達成状況 (%)	実績を確認 した資料名 等
				1年度目	2年度目	目標年度 (3年度目)		
1	A	経営面積の拡大(ha)	37.3	37.3	37.7	37.7	0.0%	・農地台帳 ・共済細目書
				37.3	37.3			
		経営コストの縮減 (総経営費/総収入)	0.63	0.63	0.59	0.59	-125.0%	・所得税申 告決算書
				0.71	0.68			
参考 (任意)		販売価格(円/10a)		102,893			決算書等	
		生産コスト(円/10a)		30,792			決算書等	
		経営コスト(円/10a)		70,577			決算書等	
2	B	経営面積の拡大(ha)	33.6	38.6	38.6	38.6	100.0%	・農地台帳 ・農作業受 託契約書
				33.6	38.6			
		経営コストの縮減 (総経営費/総収入)	0.72	0.71	0.71	0.71	200.0%	・所得税申 告決算書
				0.70	0.70			
参考 (任意)		販売価格(円/10a)						
		生産コスト(円/10a)						
		経営コスト(円/10a)						
3	C	農産物の高付加価値化 (大豆の1・2等比率:%)	0.0 (3等 100%)	5.0	5.0	5.0	46.2%	・大豆受入 集計表
				0.0	10.8			
		雇用 (常時雇用の増加:人)	2	3	3	3	100.0%	・雇用契約 書
				3	3			
参考 (任意)		販売価格(円/10a)		114,269			決算書等	
		生産コスト(円/10a)		94,262			決算書等	
		経営コスト(円/10a)		109,875			決算書等	

4	D	農産物の高付加価値化 (生食用馬鈴薯の規格内率:%)	74.4	74.4 79.1	77.0 87.2	77.0	492.3%	・馬鈴薯生産実績個人票	
		経営コストの縮減 (経営費(円)/ha)	1,051,762	1,030,000 1,346,122	1,030,000 1,349,885	1,030,000	-1369.9%	・決算書	
		参考 (任意)	販売価格(円/10a)			157,078			決算書等
			生産コスト(円/10a)			53,935			決算書等
経営コスト(円/10a)				134,988			決算書等		
5	E	農産物の高付加価値化 (馬鈴薯の障害率:%)	18.7	18.7 8.4	14.7 10.8	14.7	197.5%	・ピーラー検査結果一覧表	
		経営コストの縮減 (総経営費/総収入:%)	62.7	61.0 61.0	61.0 62.8	61.0	-5.8%	・所得税申告決算書	
		参考 (任意)	販売価格(円/10a)			121,520			決算書等
			生産コスト(円/10a)			34,309			決算書等
経営コスト(円/10a)				76,424			決算書等		
6	F	農産物の高付加価値化 (加工用馬鈴薯の障害率:%)	13.3	11.0 6.4	11.0 9.0	11.0	186.9%	・ピーラー検査結果一覧表	
		経営コストの縮減 (総経営費/総収入)	0.66	0.65 0.59	0.65 0.63	0.65	300.0%	・所得税申告決算書	
		参考 (任意)	販売価格(円/10a)						
			生産コスト(円/10a)						
経営コスト(円/10a)									
7	G	農産物の高付加価値化 (馬鈴薯の製品率:%)	79.1	79.1 67.8	83.0 82.2	83.0	79.4%	・馬鈴薯生産実績個人票	
		経営コストの縮減 (総経営費/総収入)	0.73	0.73 0.64	0.72 0.74	0.72	-100.0%	・所得税申告決算書	
		参考 (任意)	販売価格(円/10a)			126,241			決算書等
			生産コスト(円/10a)			47,589			決算書等
経営コスト(円/10a)				93,833			決算書等		
8	H	農業の6次産業化 (豆類の契約栽培:ha)	0	0.5 0	0.5 0	0.5	0.0%	-	
		農産物の高付加価値化 (てん菜の糖量:kg/ha)	9,755	9,900 13,470	9,900 10,353	9,900	412.4%	・てん菜生産実績個人票	
		参考 (任意)	販売価格(円/10a)			149,215			決算書等
			生産コスト(円/10a)			51,686			決算書等
経営コスト(円/10a)				93,321			決算書等		

Ⅲ 達成状況に関する事業実施主体の所見(評価)

2年度目は、地区の成果目標4項目「経営面積の拡大(50%)」「農業の6次産業化(0%)」「農産物の高付加価値化(83%)」「経営コストの縮減(33%)」が目標を達成することができなかった。

- ・「経営面積の拡大」は農地の取得を希望しているが調整が整わなかったため1経営体で目標達成に至らなかった。今後目標を達成できるよう、農業委員会等の関係機関と連携して指導する。
- ・「農業の6次産業化」は販売単価の減少のため作付に至らず、1経営体で目標達成ができなかった。関係機関等と連携し次年度に目標達成できるよう指導する。
- ・「農産物の高付加価値化」は開花期および収穫期の天候不順等による品質の低下等のため1経営体で目標達成に至らなかった。気象条件が大きく影響する部分でもあるが関係機関等と連携し次年度に目標達成できるよう指導する。
- ・「経営コストの縮減」は天候不順(6月の低温多雨および8月の台風上陸)の影響に伴う、生育停滞や病害への対処のため、肥料および農薬の使用量が平年に比べ増加したことにより、4経営体で目標達成に至らなかった。関係機関と連携し、気象条件に左右されない生育、収穫技術の指導を図り平成29年度での達成を目指す。